

競技注意事項

- 開催日時 令和4年5月7日（土）競技開始 9：00
- 会場 三ツ沢公園陸上競技場
- 規則 2022年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。
- 変更・訂正
 - ・競技者の変更は一切認めない。
 - ・プログラム誤記の訂正は8時30分までに本部記録係へ申し出る。
- 練習
 - ・競技場使用上の注意に従い、個別に行うこととする。ただし、投てき・跳躍の練習は審判の指示に従って行うこと。なお、本部のアナウンスに注意し、その指示に従うこと。
 - ・公式練習：フィールドの練習は、全て試技順に呼び出して行う。
 - ・競技者以外の練習は認めない。
 - ・補助競技場においてのみ、メディシンボールを使用することができる。ただし、役員の指示に従い、指定された区画で危険のないように使用すること。
- 競技用靴について 2022年度日本陸上競技連盟競技規則（TR5：シューズ）を適用する。靴底の厚さについて、800m未満のトラック種目（ハードル含む）は20mm、800m以上のトラック種目は25mmを超えるシューズを使用することができない。本競技会において、フィールド種目は適用除外とする。
- 招集
 - ・通常の1次コールは行わない。所定の時刻に所定の場所に集合し、最終コールを行う。
 - ・集合時刻より点呼を開始し、集合時刻から10分後には点呼を終了し、競技場所へ移動する。

集合場所と種目	種目	集合時刻
集合場所A 100mスタート付近	・女子100m（41組以降） ・男子100m	競技順序に記載されている集合時刻を確認すること。
集合場所B 200mスタート付近ゲート	・200m ・3000m	
集合場所C 1500mスタート付近	・女子100m（40組まで） ・110mH ・100mH ・1500m	
集合場所D フィニッシュ地点後方付近	・400m ・800m	
各競技場所	・フィールド種目	

- ・競技場所へ移動した後は、役員の指示のもと、所定の場所で体を動かしてよい。
- ・短距離種目は2つ前の組、長距離種目は1つ前の組がスタートした時点で再度集合する。フィールドは、呼び出しがかかった時点でピットに出る。
- ・招集に遅れた場合は欠場とみなし、競技に参加することはできない。
- ・集合場所での受付は本人が必ず行うこと。このとき、アスリートビブス（ナンバーカード）・腰ナンバー標識、シューズもしくはスパイクの確認を行う（ピンの長さはトラック競技他9mm以下、走高跳12mm以下）。

- 8 アスリートビブス (ナンバーカード)
- ・アスリートビブス (横浜陸協指定) は、2枚をユニフォームの胸と背に結着すること。ただし、跳躍種目の競技者は1枚を胸または背に結着するだけでよい。
 - ・本大会申込時にアスリートビブスを購入依頼した者は、本部まで取りに来ること。
 - ・腰ナンバー標識は、すべてのトラック種目で使用する。現地集合前に、各自で競技者係に取りに来ること (100mスタート付近)。腰ナンバー標識は右腰に結着し、競技終了後は各自持ち帰ること。
 - ・競技者は、各自で安全ピンを必要な数だけ用意すること。
- 9 計測
- ・トラック種目は、全ての競技者のタイムを計測する。ただし、競技運営上、著しく遅れた競技者に対して競技を中止させる場合がある。
 - ・フィールド競技の計測ライン及びバーの上げ方は、各審判主任の指示によるものとする。
- 10 スタート
- ・スタートの合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。
 - ・2022年度日本陸上競技連盟競技規則 (TR16.5: スタート) の適用はしない。不適切行為があった場合、注意を与える。
 - ・800m、3000mについては2段スタートで行う。
- 11 応援
- ・競技者以外の来場は禁止とする。付き添いも認めない。
 - ・競技場内、練習場、招集場所は、当該選手のみ入場とし、他競技者の付き添いは認めない。
 - ・声を出しての応援や、集団応援はしない。
- 12 全般に渡る
注意点
- ・3密 (密閉空間・密集場所・密接場面) を回避する行動をとる。また競技役員の指示に従い、自分でも適切な判断をして行動すること。
 - ・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。
 - ・競技中、不用意に手で顔を触らないよう気をつける。
 - ・競技終了後の手洗い・手指消毒を徹底する。
 - ・全員がマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。ただし、競技中や熱中症対策として息苦しさを感じた場合は、無理をせずマスクの着脱を判断する。
 - ・競技者には競技中のマスク着用は義務づけがないが、招集中・移動中・待機中などは、全員がマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。ただし、熱中症対策として、息苦しさ等を感じた場合は無理をせずマスクの着脱を判断する。
 - ・競技者同士のマスクを外した状態での会話は避けること。つば、たんを吐く行為は行わない。
 - ・招集後は荷物を45ℓのビニール袋に入れて所定の場所に置く。ビニール袋には学校番号を書くこと。
- 13 健康観察
- ・前日までの各校で使用している健康観察シート (大会2週間前から前日までの体温がわかるもの) を顧問に提出する。
 - ・大会当日は、「健康状況チェックシート及び参加確認書」を顧問に提出する (確認書は大会以後30日間以上学校保存のこと)。
 - ・顧問が「参加状況報告書」「出欠場届」を作成して、入場の際に受付に提出すること。

1 4 その他

- ・競技場の利用のしかたについては、「三ツ沢競技場使用上の注意・お願い」を参照する。
- ・記録証は、記録室にて一部500円で発行する。
- ・記録は、当日の掲示はしない（下記記録掲載サイトにて確認可能）。後日、横浜市陸上競技協会のHPに記載する。（<http://hamariku.jp>）。

記録掲載サイト <http://hamariku.jp/QuickResults/2022> 第2回横浜市記録会

